

7/14 夏季めだか塾 迫力満点！サーカスを満喫

雄武町子ども育成会による夏季めだか塾が14日から1泊2日の日程で行われ、児童ら18名が札幌市で公演中の木下大サーカスを観覧しました。子どもたちは初めて見るホワイトライオンや地上13メートルで行われた空中ブランコショーに夢中。楽しい2日間を過ごすことができました。



↑サーカス入口で記念撮影

↓安全運転をドライバーに呼びかけました



7/20 ハマナス街道交通安全キャンペーン 安全運転をお願いします

夏の交通安全運動の一環として雄武町と枝幸町の境界で街頭啓発を行う、ハマナス街道交通安全キャンペーンが開催されました。

両町の交通安全推進委員会が主催し、走行するライダーやドライバーに対し啓発グッズを配布。雄武町商工会女性部の方々が「今年は交通事故が多発しているので、気をつけて運転してください」と呼びかけていました。

↓力を合わせてわっしょい！



↓華麗な投げ技が見事に決まりました！



7/17 雄武神社例大祭 わっしょい！

今年も雄武神社例大祭の神輿渡御が行われ、町内を巡行しました。

天候にも恵まれたこの日、暖かい日差しの下、担ぎ手たちは「わっしょい！わっしょい！」と大きな掛け声をあげながら町内を練り歩き、お祭りを盛り上げました。

また、雄武神社境内では雄武小学校の児童による「こども相撲大会」が行われ、元気いっぱい子どもたちが土俵の上でぶつかり合い、白熱した勝負を繰り広げました。

7/11 雄武ダム出前講座 雄武ダムってなあに？

網走開発建設部による雄武ダムの出前講座が共栄小学校の児童を対象に開催されました。

農業整備課長の向井さんが講師を務め、子どもたちに雄武ダムの仕組みや各施設の使用目的等について説明を行いました。子どもたちは管理棟内の設備を見学後、監視カメラの操作を実際に体験し、講座の復習として雄武ダムクイズにも挑戦。見て、触れて、考える有意義な学習を行いました。



↑雄武ダムを実際に見ながら説明を受けました

↓詩劇「こどものための人形日本風土記」



6/25 芸術鑑賞会 人形劇に歓声

平成24年度芸術鑑賞会が町民センターで開催され、保育所の児童や小学校1～2年生、一般の方など188名が鑑賞しました。

鑑賞会では、人形劇団ブークが日本人の心の風景をうたった詩劇「こどものための人形日本風土記」、アイヌの少年の物語「小さなトムトム」の2つの劇を公演。大小さまざまな人形が舞台上を動くたびに、子どもたちから歓声があがっていました。

7/24 第6回そば打ち講習会 実演を交えた指導

第6回そば打ち講習会が中山間活性化施設で行われました。

指導したのはおうむ手打ち蕎麦の会の皆さん。12名の参加者が、そば粉の練り方や切り方について会員の方々から実演を交えた手ほどきを受け、自分で打ったそばを試食。「思ったよりも大変でしたが、風味があって美味しいです」という感想も聞こえ、参加者はそば打ちの魅力を感じたようでした。



↑参加者にそば打ちを手ほどき

↓願いが叶いますように



7/7 七夕・夕涼み会 星に願いを

毎年恒例の七夕・夕涼み会が風の子児童センターで開催されました。

子どもたちは児童センター職員による出し物「七夕物語」を鑑賞後、「たなばたさま」を歌い、星をかたどった短冊に思い思いの願いを込めました。

児童センター入口ではシチューやパンなどの食べ物コーナーもあり、訪れた人たちを楽しませていました。